

大学名 岡山大学

第63号 特集テーマ「学生支援」
特集タイトル「みんなで支えるキャンパスライフ」

表題 安心・安全な課外活動を実現する接触追跡システム「cacao」の開発・実証

特色ある取組



cacao をインストールしたスマートフォンに学生証をかざして記録完了



岡山大学では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、正課外活動を行う際には体温・入室時刻・退室時刻を記録し、大学に提出が求められていますが、各団体の物理的・心理的な負担となっています。そこで、校友会クラブ電子計算機研究会が本学情報統括センターと相談を何度も重ね、記録やデータ回収の「気軽さ・正確さ・素早さ」を目標としたスマートフォン向けのアプリケーション「cacao」を作成しました。本アプリケーションをインストールしたスマホ1台を、接触履歴の記録を行う部屋に設置し、入退室時に学生証をかざすだけで記録が完了します。このデータは本学の学生支援課から閲覧することができ、部屋を跨いでの接触者一覧を一瞬で出力することが可能となりました。

現在は課外活動を通して実証実験を行っており、大学祭など学生が多く集まるイベントでの導入も進めています。

このシステムの導入により、学生からは「学生証をかざすだけで記録が行えるため、記録用紙の管理や学生支援課への提出などの負担を大幅に低減することができた」「イベントでの入場者の記録を混雑なく行うことができ、その後も学内に設置されているスマートフォンで入場者を追跡できるため、安心してイベントを行えるようになった」と意見が寄せられました。

期待できる成果・評価 など

意見フォームからフィードバックされた意見を元に、短いスパンでの改修を行い、利用者の利便性向上を図っています。今後は出席管理システムのひとつとして本アプリケーションを使用することで、コロナ接触者管理に加え、講義での出席状況の把握としても使用できることを目標として改修を進めています。



アプリケーション開発の様子

参考URL

岡山大学電子計算機研究会
<https://oucrc.net>